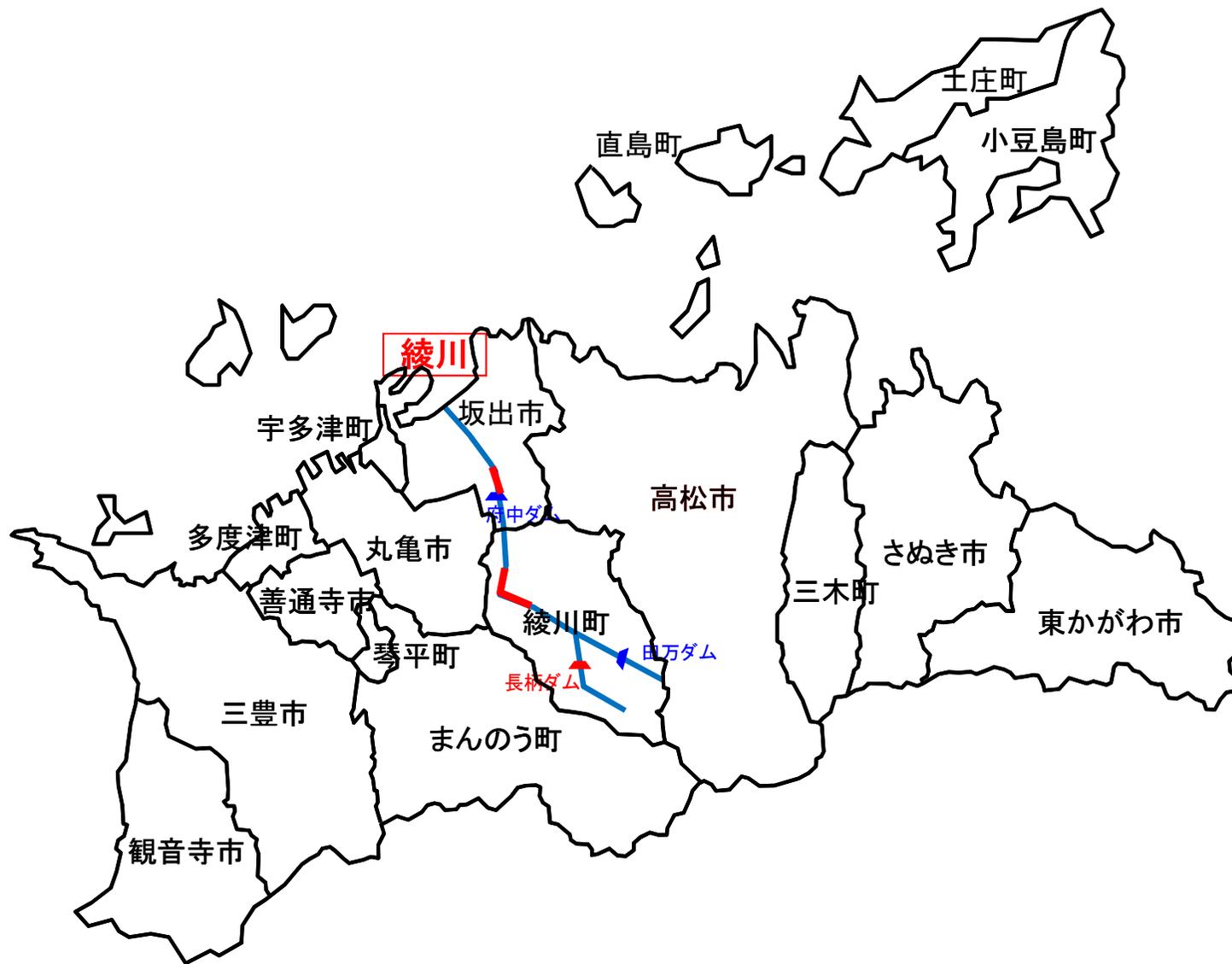
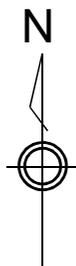


# 再評価対象事業

大規模特定河川事業 綾川

香川県土木部河川砂防課

# 1. 再評価対象事業 位置図



## 2. 再評価対象事業 計画図

### 河川改修の経緯

- S48 (1973) : S47の水害を契機とした、河川改修事業着手
- H13 (2001) : 河川整備計画策定
- H16 (2004) : 平成16年災害
- H23 (2013) : 台風19号洪水により浸水被害
- H29 (2017) : 河川整備計画変更
- R元 (2019) : 個別補助事業に着手 (綾歌工区)
- R 3 (2021) : 長柄ダム再開発事業の再評価を諮問し、継続の答申を得る

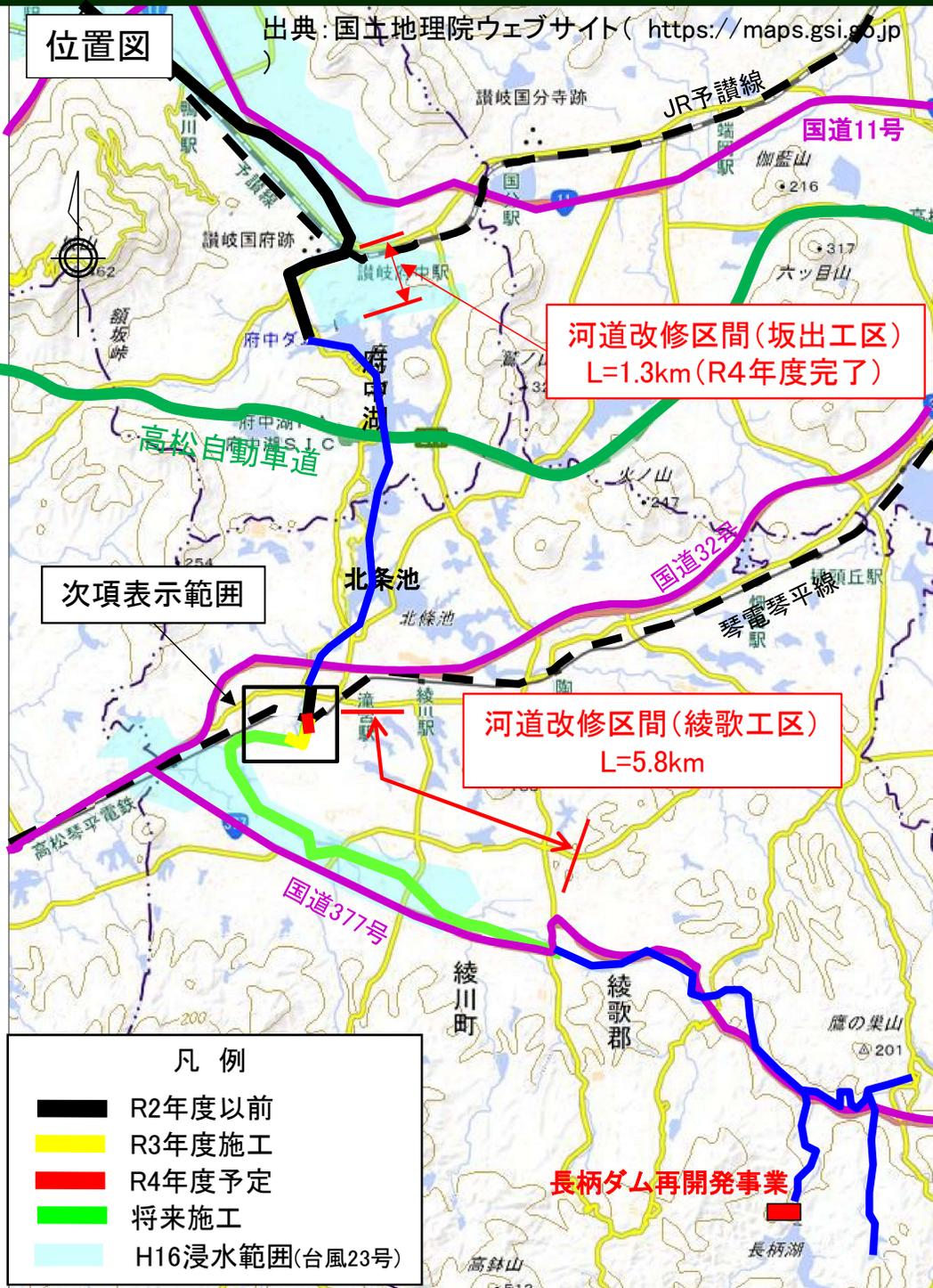
### 河川整備計画の概要

#### 対象期間

- 概ね30年とする

#### 対策の目標

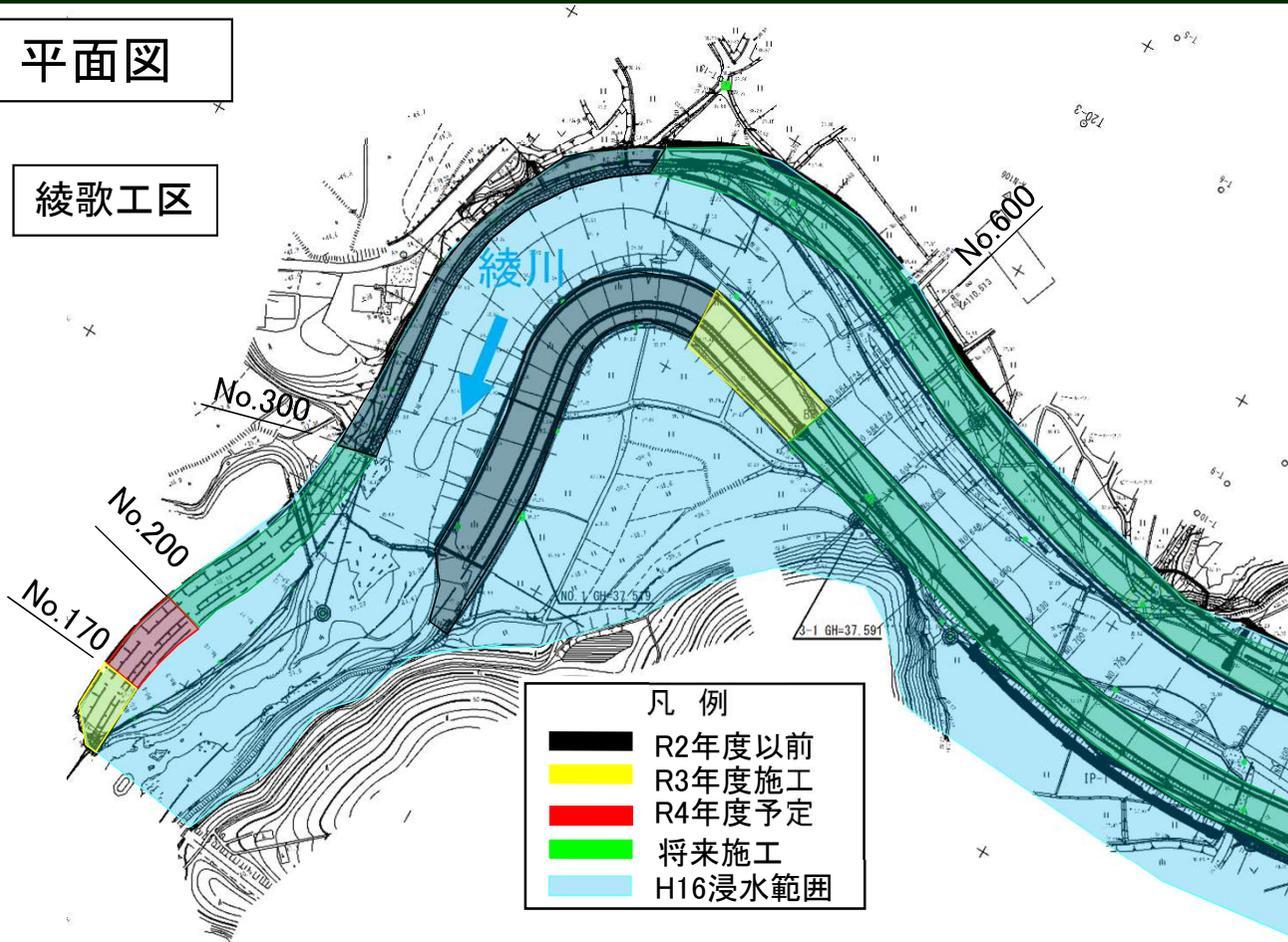
- 流域の人口、資産状況、氾濫面積等の治水上の重要度や過去の水害実績を考慮し、70年に1回程度の降雨で発生する洪水を安全に流せること



# 3. 再評価対象事業 説明図

平面図

綾歌工区



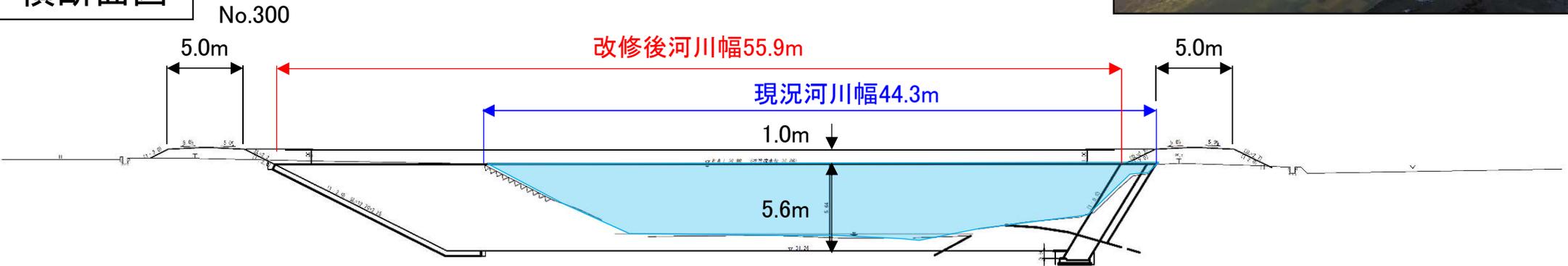
改修前



改修後



横断面図



# 4. 被害の発生状況

## 過去の浸水被害

水害統計より

H16浸水状況



H16浸水状況



発生年月日	発生要因	観測局	最大 時間雨量 (mm/h)	最大24時間 雨量(mm/h)	浸水家屋(棟)			
					床下	床上	全壊	合計
平成2年9月11日~20日	台風29号	府中	26	206	12	-	-	12
		長柄	19	167				
平成16年10月19日~20日	台風23号	府中	45	231	278	367	5	650
		長柄	44	238				
平成23年8月30日~9月7日	台風2号	府中	20	168	37	1	0	38
		長柄	52	353				

## 再評価の視点

### ①事業の必要性等に関する視点

#### 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 未改修区間の現況流下能力は、計画流量（790m<sup>3</sup>/s）に対し、現況は約50%となっており、河川改修が必要である。
- 平成16年台風23号をはじめ、これまでに、未改修区間において浸水被害が発生していることから、早期の対応が必要である。
- 水害防止の観点から、残る未改修区間についても、地域住民及び地元町は、早期の改修を望んでいる。

#### 2) 事業の進捗状況（河川事業）

- 工事：河道改修区間5, 800mのうち600m（左岸側）が完了し、事業費ベースで8%が完了している。
- 用地：事業費ベースで49%が完了している。

### ②事業進捗の見込みに関する視点

- 未改修区間において、用地買収及び工事を実施中であり、今後、円滑に進捗できる見込みである。

### ③コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- 現河川を活用して拡幅することにより用地費のコスト縮減を図る。

## 対応方針(案)

以上のことから、**事業を継続する。**